

長寿・安心・くまもとプラン

第8期

熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画

令和3年度（2021年度）～令和5年度（2023年度）

熊 本 県

目 次

第 1 章 計画の策定に当たって	1
1 計画策定の趣旨	2
2 計画の位置づけ	5
3 計画期間	7
4 計画の進行管理	7
5 高齢者福祉圏域の設定	8
第 2 章 高齢化の現状と将来推計	10
1 人口構造の推移と将来推計	11
(1) 年齢 3 階層別に見た本県の人口	11
(2) 高齢化率等の比較 (熊本県、全国)	12
(3) 高齢者世帯数の将来推計 (熊本県、全国)	13
(4) 平均寿命と健康寿命	14
(5) 介護保険制度の実施状況	15
第 3 章 計画の目指す姿	18
1 計画の目指す姿	19
2 基本理念	20
(1) 高齢者の尊厳の尊重	20
(2) 高齢者の自立支援と社会参加・参画の推進	20
(3) 利用者本位の視点の重視	21
(4) 住み慣れた地域での安全・安心な生活	21
3 本県の地域包括ケアシステムのビジョン	22
4 令和 7 年度 (2025 年度) 及び令和 22 年度 (2040 年度) の 介護サービス見込み量等の推計	25
(1) 主な介護サービス見込み量の推計	25
(2) 介護サービス給付費の推計 (高齢者福祉圏域ごと)	32
(3) 保険料の推計 (高齢者福祉圏域ごと)	33

(4) 介護人材の需給推計 (県内全域)	34
--------------------------	----

第 4 章 重点目標と重点分野・主要施策 35

1 重点目標	36
2 重点分野・主要施策	37
(1) 生涯現役社会の実現と自立支援の推進	38
いきがい就労の促進	38
地域・社会活動の推進	39
健康寿命の延伸に向けた健康づくりの推進	40
熊本型自立支援ケアマネジメントの推進	41
(地域リハビリテーション体制の充実)	41
(地域包括支援センター等の機能強化)	43
介護予防の推進と生活支援体制の整備	44
見守りネットワークの構築	45
(2) 認知症施策の推進	47
医療体制の整備	
(熊本型認知症医療・介護体制の充実・強化)	48
介護体制の整備	50
地域支援体制の整備	52
高齢者の権利擁護・虐待防止の推進	54
(3) 在宅医療と介護の連携推進	57
在宅医療と介護を支える体制の整備と市町村支援	57
訪問診療・訪問看護等の在宅医療基盤の整備	59
熊本型自立支援ケアマネジメントの推進【再掲】	62
(地域リハビリテーション体制の充実)	62
(地域包括支援センター等の機能強化)	63
ICTを活用したネットワークづくり	64
(4) 多様な住まい・サービス基盤の整備	66
多様なサービス基盤の整備促進	66
個室・ユニットケアの推進	69
特養等における医療・看護サービスの推進	69
多様な住まいの確保	70
中山間地域等におけるサービス提供体制づくり	71
移動手段の充実	71

(5) 介護人材の確保と介護サービスの質の向上	73
多様な介護人材の確保・育成	73
介護現場の負担軽減と定着促進	74
市町村と連携した指導・監査等の充実	75
介護給付の適正化に向けた市町村支援	76
(6) 災害や感染症への対応	78
令和 2 年 7 月豪雨災害等からの復旧・復興に向けた支援	78
新型コロナウイルス感染症等に対応したサービス提供体制の整備 ..	79
3 数値目標	81
第 5 章 サービス量の見込み	84
1 サービス種別ごとのサービス量を見込む際の基本的な考え方 ..	85
2 サービス量等の見込み	88
資料編	118
1 計画策定の体制	119
2 計画策定の経過	120
3 パブリック・コメントの結果	121
4 第 7 期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画（長寿・ 安心・くまもとプラン）の実績の概要（平成 30 年度（2018 年度） ～令和元年度（2019 年度）実績ベース）	122
5 施設・居住系サービス等の圏域別整備計画	127



「高齢者が健やかに暮らし、いきいきと活躍できる“長寿で輝く”くまもと」に向けて

全国有数の長寿県である熊本県は、県民の3割を超える方が高齢者という超高齢社会に入っています。

これまで本県では、いわゆる団塊の世代が75歳以上となる令和7年(2025年)までに、高齢者が医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で暮らし続けられる地域包括ケアシステムの構築を目指して、医療と介護の連携をはじめ、介護人材の確保や、人口比で11年連続日本一を達成している認知症サポーター養成等の施策に取り組んできました。

また、高齢者にいきがいを持って健康に暮らしていただくための施策として、いきがい就労や介護予防に向けた取組みを推進してきたところです。

今後、団塊ジュニア世代が65歳以上となる令和22年(2040年)には、国内の高齢者人口がピークを迎えるとともに、介護ニーズが高まる85歳以上の方の人口が急速に増加することが見込まれています。

このため、第8期熊本県高齢者福祉計画・介護保険事業支援計画(長寿・安心・くまもとプラン)では、令和22年(2040年)も見据えながら、取組みを着実に進めるとともに、近年の頻発する自然災害や、新型コロナウイルス感染症への対応などを踏まえ、新たな重点分野として、災害や感染症対策にも力を入れていくこととしております。

こうした取組みを通じて、「高齢者が健やかに暮らし、いきいきと活躍できる“長寿で輝く”くまもと」を目指して参りますので、引き続き関係する皆様のご協力をよろしく申し上げます。

最後に、この計画の策定にご尽力いただきました熊本県社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会保健福祉推進部会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見とご協力をいただきました皆様に心から感謝を申し上げます。

令和3年(2021年)3月

熊本県知事 蒲島郁夫

